



郷小だより

茅ヶ崎市立浜之郷小学校

2026年5月1日

5月号

校長 安倍 武雄

学校教育目標 ～支えあう・聴きあう・学びあう～

子どもたちが自分を再発見し、友だちを再発見し、学ぶことの価値と意味を再発見して「人生最高の6年間」を生み出す学校、そして、その営みを通して教師も親もともに育ちあう学びの共同体としての学校でありたい。

4月23日に全国学力学習状況調査が6年生を対象に行われました。この調査は、文部科学省が義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国の児童の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図ること等を目的としています。国語と算数、児童質問紙からなり、子どもたちの5年生までの学習の成果を確認するとともに、生活習慣、学習習慣などがそれとどう関連しているのかなども見ていきます。後日、詳しいご報告をいたします。

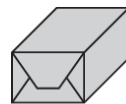
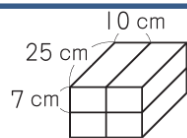
3辺の長さの合計を求める式

$$\text{縦の長さ} + \text{横の長さ} + \text{高さ}$$

3辺の長さの合計が100 cm以下の荷物の送料は、下の表のとおりです。

A社の送料

3辺の長さの合計	送料
60 cm以下	920円
60 cmより大きく80 cm以下	1210円
80 cmより大きく100 cm以下	1510円



直方体イ
送料 円

左は、今年の6年生がチャレンジした問題の一部です。さほど難しい問題ではない感じがしますが、子どもたちにとっては少しばかり辛い部分もあるかもしれません。なぜなら、「縦・横・高さ」を足す」ということが子どもたちの教室での生活や日常生活には直接的にかかわらないからです。実際、これらを足すことによって何がわかるのでしょうか。(ちょ

直方体イの送料の求め方を・3辺のそれぞれの長さ（縦の長さ、横の長さ、高さ）・3辺の長さの合計がわかるようにして、数や言葉を使って書きましよう。また、送料が何円になるのかも書きましよう。ただし、紙の厚さは考えないものとします。

っと調べると、実は、取扱いが簡易だかららしいのですが…) 宅配便のトラックに積み込むならば、体積や重量で測ることが感覚的に普通です。直方体の体積の公式を「縦×横×高さ」と丸暗記している子どもたちは、何も考えずそれらの数字をかけてしまうことも考えられます。

今回のこの問題は、「教室での学習感覚」「日常生活」に抗って、「慎重に考える」ことと、「こうだから、こう」と数理的に考え、それを「伝える」ことを大切にしているのではないかと思います。実際「解説資料」の「小学校算数科の調査問題作成に当たって」には、「算数科の学習では、問題を解決するために自分の考え方や解決方法の記述を求めると、他者の考え方や解決方法を解釈して、その記述を求めることが考えられる」とあります。浜之郷で大切にしている「友達の考えを聴き合う」ことにもつながることではないでしょうか。一人ですべて分かったつもりになるのではなく、友達とああでもない、こうでもないといの考えをすり合わせながらより正しい考え方に近づいていくことでより深い理解に進んでいく。これからもそんな学び方を大切にしていかなければと考えさせられる問題でした。

直方体イの縦の長さは 25 cm ですが、横の長さは 10×2 で 20 cm、同様に高さは 7×2 で 14 cm になります。